



松法川北岸遺跡・オタフク岩洞窟…北海道稚内町  
28 常呂川河口遺跡・トコロチャシ跡遺跡・栄浦第二遺跡…北海道北見市  
オホツク海を駆けめぐる「アジアのバイキング」

28 小林遺跡…北海道芽室町  
キウス5遺跡・キウス9遺跡・美々5遺跡…北海道北見市  
大陸風の石織と耳飾り 盛んだった縄文時代の交流

25 亀ヶ崎城跡…山形県南田市  
庄内地方の城に調達された鉄砲玉 いくさ続きの江戸時代前夜

30 剣崎長西遺跡・浜川戸貝戸遺跡  
下芝谷ツ古墳・下芝五反田遺跡…群馬県高崎市  
墓とムラに残された朝鮮半島の影響 馬をつれた渡来人、群馬土着

11 吹上遺跡・釜蓋遺跡…新潟県上越市  
北陸北辺の玉を作った大集落、北陸最長の環濠大集落  
日本列島各地と交流

5 梅之木遺跡…山梨県北杜市  
八ヶ岳を仰ぎ見る大規模環状集落 住居・作業場・道・祭祀場がセットでみつかる

4 大正3遺跡…北海道帯広市  
北海道最古の土器を発見 北の大地、縄文時代の幕開く

6 荒谷遺跡…青森県八戸市  
みちのく弥生文化のあけぼの

20 中屋サワ遺跡…石川県金沢市  
縄文ひとのわざの極致 縄文の漆器や樹皮製品

15 大産西2号墳…鳥取県鳥取市の鳥取  
みやこ風の食器とベルトを副えられた人物 隠岐島におむる

20 青木遺跡…鳥取県出雲市  
神話の里、出雲独自の神代か？

33 博多遺跡群…福岡県福岡市  
中世の国際貿易都市博多 活気あふれるアジアの玄関

29 西新町遺跡・藤崎遺跡…福岡県福岡市  
弥生時代から古墳時代の集落と墳墓  
朝鮮半島の文物がザクザク

10 中原遺跡…佐賀県唐津市  
九州沿岸を守るために、遠路甲斐(山梨県)から赴いた兵士1000km離れた故郷を想う

7 雑餉隈遺跡…福岡県福岡市  
弥生開始期の墓に副えられた美しき石剣

14 鶴見山古墳…福岡県八女市  
250kgの石の武人が守る前方後円墳 筑紫君磐井の後継者の墓か？

31 長岡京跡…京都府向日市・長岡京市  
平安京跡…京都府京都市  
そびえ立つ二つの権威 中国長安へのあこがれ

20 北岡遺跡…大阪府藤井寺市  
溝に突き刺した二本の密教法具 完全な形にて出土

10 二光寺廃寺…奈良県御所市  
豪族が建てた建立した仏教寺院 仏殿をかざった優美なタイル

8 山賀遺跡…大阪府八尾市  
これはなに？ 完全に例の無い「垂輪」形木製品

12 極楽寺ヒビキ遺跡…奈良県御所市  
大和の豪族葛城氏の祭祀か、居館か 五世紀の大型建物

24 村松白根遺跡…茨城県東海村  
砂に埋もれた塩づくりの村 江戸時代の言い伝えのままに

21 三軒屋遺跡…群馬県伊勢崎市  
上野原遺跡…群馬県伊勢崎市  
文獻記録と一致する奇跡の発見！

3 六通神社南遺跡…千葉県千葉市  
縄文時代の墓だった跡、房総まで運ばれた近畿・東海の石材

20 旧相模川橋脚…神奈川県鎌倉市  
関東大震災によって姿をあらわした中世の巨大な橋脚 源頼朝も渡った橋か？

18 箱根田遺跡…静岡県三島市  
古代の運河でおこなわれた織れをばらうマツリ 人形を恐るし入る人型土器

27 高知城跡 伝下屋敷遺跡…高知県高知市  
一豊の妻「千代」も住んでいたか？ 大名屋敷のくらしが明らかに

10 八ノ坪遺跡・白藤遺跡…熊本県熊本市  
「北部九州弥生文化圏」南端の青銅器製作工場

13 新田原古墳群百足塚古墳…宮崎県新富町  
古墳のマツリの一場面？ 天の岩戸のアメノウズメを彷彿とさせる女性土輪

13 新田原古墳群百足塚古墳…宮崎県新富町  
古墳のマツリの一場面？ 天の岩戸のアメノウズメを彷彿とさせる女性土輪

昨年も日本中で数多くの遺跡の発掘調査がありました。みなさんの町でも行われていませんか？ 今回、ここに紹介するのは、非常に注目を集めた調査の成果です。みなさんの近所で発掘されたものがあるかもしれません。今年はこのほかに、日本とまわりの国々との交流のすがたを伝える、18箇所の遺跡の紹介もします。列島に暮らした私たちの祖先の足跡を、この機会に振り返ってみませんか。

20 若林城跡…宮城県仙台市  
東北の雄、伊達政宗の隠居城 豪壮な御殿あらわれる

17 稲古館古墳・柴岡遺跡…福島県須賀川市  
これはすごい！ 正倉院宝物級の大刀を副えられた豪族、郡役人の墓か

4 高原山黒曜石原産地遺跡群剣ヶ崎地区…栃木県矢板市・那須塩原市  
黒曜石の山で見つけた石製玉笄 粗く加工した石器を関東各地へ運搬

24 村松白根遺跡…茨城県東海村  
砂に埋もれた塩づくりの村 江戸時代の言い伝えのままに

21 三軒屋遺跡…群馬県伊勢崎市  
上野原遺跡…群馬県伊勢崎市  
文獻記録と一致する奇跡の発見！

3 六通神社南遺跡…千葉県千葉市  
縄文時代の墓だった跡、房総まで運ばれた近畿・東海の石材

20 旧相模川橋脚…神奈川県鎌倉市  
関東大震災によって姿をあらわした中世の巨大な橋脚 源頼朝も渡った橋か？

18 箱根田遺跡…静岡県三島市  
古代の運河でおこなわれた織れをばらうマツリ 人形を恐るし入る人型土器

27 高知城跡 伝下屋敷遺跡…高知県高知市  
一豊の妻「千代」も住んでいたか？ 大名屋敷のくらしが明らかに

10 八ノ坪遺跡・白藤遺跡…熊本県熊本市  
「北部九州弥生文化圏」南端の青銅器製作工場

13 新田原古墳群百足塚古墳…宮崎県新富町  
古墳のマツリの一場面？ 天の岩戸のアメノウズメを彷彿とさせる女性土輪



発掘された日本列島2006 みどころ紹介

**鶴見山古墳と百足塚古墳**

福岡県の鶴見山古墳は、527年に九州で反乱を起こした筑紫君磐井の次世代の豪族の墓と考えられています。ここから、武人かたどった石の輪槍、石人が出土しました。石人は北部九州などを中心に分布し、地域性の強いものです。宮崎県の百足塚古墳では、数多の形象土輪槍が出土し、大和政権の大玉で行われた祭祀を採用していたことが分かりました。古墳時代後期の九州では、大和政権の祭祀と、地域独自の祭祀が併存していたのです。

**中原遺跡**

九州北部、唐津湾に面した古代の役所関係の遺跡です。防人に関する木簡が初めて出土しました。この木簡は8世紀末のもので、甲斐国(山梨県)出身の兵士に食料を支給したという内容です。防人は北部九州沿岸の防衛のために東国から集められた兵士で、この時期にはすでに東国からあらたに連れて来ることはありませんでした。木簡に名前のある兵士は故郷に戻ることもなくの地に土着した人々であり、その望郷の念が感じられます。

**遺跡でたどる国際交流**

日本列島に展開した文化は、周辺の国や地域との交流により大きな影響を受けてきました。今回は縄文時代から中世に至るまで、出土した資料によって国際交流のあゆみの一端を振り返ってみたい。縄文時代の秩父耳飾り、弥生時代の青銅器、古墳時代の豪華な副葬品、古代の宮殿と陶磁器、北海道のオホツク文化の遺物、中世の海外貿易によりもたらされた品々など、多彩な資料から国際交流の歴史に思いをはせてください。